

2026（令和8）年度 寄付講座開講一覧

科目区分	開講学期	単位数	科目名	寄付組織名
経済学科/地域環境政策学科専門選択科目	後期	2	沖縄の金融事情	沖縄県内各種金融機関
経済学科/地域環境政策学科専門選択科目	前期	2	メディアマーケティング入門	シーエー・アドバンス
地域環境政策学科専門選択科目	後期	2	観光サービス実践入門	沖縄未来人財育成ラボ
産業情報学科/産業情報学科専門選択科目	前期・後期	2	沖縄の航空事業と地域振興	日本トランスオーシャン航空株式会社

※授業科目の目的や具体的な内容等は、下記のとおりシラバスで参照できます。

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	「考察力」（経済・社会の問題を論理的に考察する力）の育成。	
開講科目名 / Course	沖縄の金融事情	
時間割コード / Course Code	E470160001	
開講所属 / Course Offered by	経済学部経済学科コースなし / College of Economics and Environmental Policy Department of Economics	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 4	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1,2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	沖縄の金融事情-教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	3-203 / 3-203	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	沖縄の金融事情-教員 (経済学科 / Department of Economics)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	yando@okiu.ac.jp	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県内の金融業界に関する業界研究・業界分析。
	メッセージ / Message	金融業界に興味がある学生・就職希望の学生にお勧めします。履修登録の対象は、全学部1年次以上。定員超過時は抽選。 【実務経験】外部講師（金融系企業の現役社員）が勤務経験に基づき、講義する。業界の現状・特徴を説明した上で、自社の特徴・具体的業務内容等を解説する。
	到達目標 / Attainment Targets	金融業界の動向、金融系企業の業務内容を理解する。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	原則として毎回資料を配布する（配布しない回もある）。テキストなし。
	学びの手立て / Way of learning	社会人講師による貴重な講義であることを理解し、真剣に取り組む、記録すること。 資料や記録は大切に保存し、就職活動時に役立ててほしい。 毎回、小レポートを記述し提出すること。
	評価 / Evaluation	平常点（小レポート）20%、レポート（中間レポート・期末レポート）80%。
生成AIの利用について / Generative AI Usage	生成AIの利用範囲 / Rules for the use of Generative AI Usage	利用を認めない(教員の指示がある場合を除く)
	補足事項（任意） / Additional Information	
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	「金融論 ・ 」 「金融投資 ・ 」
授業外学修時間の考え方 / Overtime Learning	授業外学修時間はシラバスの授業計画を参考にして、計画・実施してください。	

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) /Time (date and time)	授業計画 /Class Plan	授業時間外学修の内容 /Out-of-Class Learning	備考 /Notes
1	ガイダンス・銀行業務の基礎知識	基礎知識を理解する	
2	銀行 1	新聞等を読む。会社を調査。	
3	金融業界の基礎知識	基礎知識を理解する	
4	損害保険会社 1	新聞等を読む。会社を調査。	
5	銀行 2	新聞等を読む。会社を調査。	
6	銀行 3	新聞等を読む。会社を調査。	
7	政府系金融機関	新聞等を読む。会社を調査。	
8	証券会社	新聞等を読む。会社を調査。	
9	銀行 4・中間レポート提出	新聞等を読む。会社を調査。	
10	保証会社	新聞等を読む。会社を調査。	
11	損害保険会社 2	新聞等を読む。会社を調査。	
12	リース会社	新聞等を読む。会社を調査。	
13	銀行 5	新聞等を読む。会社を調査。	
14	損害保険会社 3	新聞等を読む。会社を調査。	
15	銀行系カード会社	新聞等を読む。会社を調査。	
16	期末レポート提出	新聞等を読む。会社を調査。	

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	ビジネス分野におけるメディアマーケティングについて学習する事で、将来に必要な知識とスキルを身につける。	
開講科目名 / Course	メディアマーケティング入門 / Introduction to Media Marketing	
時間割コード / Course Code	E470170001	
開講所属 / Course Offered by	経済学部地域環境政策学科コースなし / College of Economics and Environmental Policy Department of Regional Economics and Environmental Policy	
曜限 / Day, Period	火 / Tue 4	
開講区分 / semester offered	前期 / First Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	3,4	
主担当教員 / Main Instructor	メディアマーケティング入門-教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	5-208 / 5-208	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	メディアマーケティング入門-教員 (地域環境政策学科 / Department of Regional Economics and Environmental Policy)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	メールにて本学担当教員 (根路銘もえ子) までお問い合わせ下さい。 nerome@okiu.ac.jp	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	IT業界のメディアサービスに特化したマーケティングを理解し、いかに戦略的にユーザー体験の向上を図り、ユーザーを楽しませるサービス運用を行っているかを知る。
	メッセージ / Message	IT業界と一言でいっても実際は多種多様であり理解する機会もあまりありません。 本講義ではそのITの中でもアプリサービス運用を軸としたマーケティング領域の講義となり、その一端を知ることによって業界の知見を深め今後に活かしてもらいたいです。
	到達目標 / Attainment Targets	アプリサービスの戦略的なメディアマーケティング思考について理解する。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	講義の前半はデジタルマーケティングについて学習し、後半は電子書籍サービスについて学ぶ。各回の内容は、授業計画詳細をご覧ください。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	必要に応じて毎回資料を配布します (配布しない回もある)。テキスト準備などの必要はありません。
	学びの手立て / Way of learning	・積極的に業界やマーケティング、該当アプリサービスの仕組みを理解し、記録と振り返りを行う (実際に自身でサービスアプリを触ってみて、ユーザー目線を体感することが大切です) ・グループワークの際は能動的に意見を出し提案をする ・質問や意見がある場合は、その都度どんどん述べてください
	評価 / Evaluation	(1) 平常点 (グループワーク発表・授業態度・積極性等) 60点 (2) 中間試験: 10点 (3) 期末試験: 30点 それらを総合して評価を行います。

生成AIの利用について / Generative AI Usage	生成AIの利用範囲 / Rules for the use of Generative AI Usage	部分的な利用を認める
	補足事項（任意） / Additional Information	
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	<ul style="list-style-type: none"> ・関連科目：インターネットと経済学、キャリアデザイン論、情報社会論 ・次のステージ：講義で学んだことを踏まえて、卒業研究および社会へ活かしてください。
授業外学修時間の考え方 / Overtime Learning	授業外学修時間はシラバスの授業計画を参考にして、計画・実施してください。	

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時） / Time (date and time)	授業計画 / Class Plan	授業時間外学修の内容 / Out-of-Class Learning	備考 / Notes
1	デジタルマーケティング基礎講座	配布されたプリントを読む	
2	デジタルマーケティング基礎講座	配布されたプリントを読む	
3	ビジネスシーンでも使える「5W1H」	配布されたプリントを読む	
4	ビジネスシーンでも使える「ペルソナ」	配布されたプリントを読む	
5	ビジネスシーンでも使える「仮説思考」	配布されたプリントを読む	
6	ビジネスシーンでも使える「アイデア創出法」	配布されたプリントを読む	
7	ビジネスシーンでも使える「目標達成について考える」	配布されたプリントを読む	
8	中間テスト	テスト勉強/見直し	
9	電子書籍サービスにおける競合調査	電子書籍サイトの閲覧	
10	電子書籍サービスにおける広告マーケティング	電子書籍広告の閲覧	
11	アバターSNSアプリサービスのアイテムターゲット設計	配布されたプリントを読む	
12	アバターSNSサービスの運用/ターゲット設計	配布されたプリントを読む	
13	アバターSNSサービスマーケティング戦略「戦略設計」	配布されたプリントを読む	
14	アバターSNSサービスマーケティング戦略「戦略設計」	配布されたプリントを読む	
15	アバターSNSサービスマーケティング戦略「発表」	配布されたプリントを読む	
16	期末テスト	テスト勉強/見直し	

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	沖縄経済の基本的な理解を深め、沖縄経済の発展に寄与する人材育成	
開講科目名 / Course	観光サービス実践入門 / Practical Introduction to Tourism Services	
時間割コード / Course Code	E370850001	
開講所属 / Course Offered by	経済学部地域環境政策学科コースなし / College of Economics and Environmental Policy Department of Regional Economics and Environmental Policy	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 4	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	2,3,4	
主担当教員 / Main Instructor	観光サービス実践入門-教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	13-503 / 13-503	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	観光サービス実践入門-教員 (地域環境政策学科 / Department of Regional Economics and Environmental Policy)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	講義内で対応する	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	旅行企画会社やホテルやウエディング企業など、観光ビジネスをリードするトップによる講義を開講。経営の視点を身に付けながら、新しい観光ビジネスを構想する力を養います。
	メッセージ / Message	観光業界のリアルな情報に触れながらの学びを通して、沖縄のリーディング産業である観光産業の発展を一緒に考えていきましょう!
	到達目標 / Attainment Targets	・観光学に関する基礎知識を習得すること。・沖縄の観光産業に関する基礎知識を得ることで、観光産業への興味関心を向上させ持続させること。
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	ラジオ番組ROK沖縄羅針盤(http://rashinban.eigyoo.co.jp)・テレビ番組OCN沖縄羅針盤「島田勝也プロデュース」が予習復習の資料となる。 参考文献は下地芳朗著『沖縄観光進化論』
	学びの手立て / Way of learning	沖縄社会、歴史・文化、特に沖縄経済に関心を持ってもらうことが大切、その先に沖縄のリーディング産業である観光産業への関心に繋がっている。或いは観光産業への関心から入り、沖縄の文化・歴史、社会課題に関心が広がることもある。いずれにしても、本科目は学生諸君が「沖縄社会」に関心を持ってもらうことを促していく役割を果たしていきたい。
	評価 / Evaluation	(1)授業態度(積極性等)が30% (2)授業毎のレポート内容が30% (3)最終提出のレポートの内容が40% 以上の割合で最終評価を行う。
生成AIの利用について / Generative AI Usage	生成AIの利用範囲 / Rules for the use of Generative AI Usage	利用を認めない(教員の指示がある場合を除く)
	補足事項(任意) / Additional Information	

学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	関連講座、追加講座の受講を期待したい
授業外学修時間の考え方 / Overtime Learning	授業外学修時間はシラバスの授業計画を参考にして、計画・実施してください。	

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	授業計画 / Class Plan	授業時間外学修の内容 / Out-of-Class Learning	備考 / Notes
1	オリエンテーション 講義概要と講師の紹介	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
2	沖縄県における観光産業の位置づけ 重要性を理解する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
3	沖縄の歴史と観光産業の関わり 沖縄社会と観光産業との関係を理解する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
4	世界の人気観光に学ぶ観光政策 / 世界の潮流トレンドを学ぶ	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
5	沖縄県の観光政策について / 沖縄県観光振興計画を解説・分析する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
6	観光DXの実際について / 具体的にケーススタディーする	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
7	広報・宣伝メディアと観光の関係について / マスメディアとSNSの差異を理解する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
8	観光産業の振興と住民の幸せとの関係性 / 何のために観光なのかを考える	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
9	リゾートウエディングと観光産業 / リゾートウエディング実際を理解する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
10	リゾートウエディングと観光産業 / リゾートウエディングの発展可能性について	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
11	ホテル経営とビジネスモデルの変化について / 旅行者ニーズを理解する	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
12	人気観光地とダイバーシティとの関係 / 多様性・女性視点・インベーション	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
13	観光産業の振興と住民幸福度との関係 / 何のために観光なのかを考える	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
14	観光業界でのキャリアパスを考える / 自らの就職志向と向き合いつつ	ネットでラジオ番組を聴いて復習する	
15	レポートの提出と各自3分のプレゼンを行う。	最終レポートに纏めてくる作業を行う。	

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	産業及び経済に関する諸課題に対する問題発見力・分析力を高め、解決力・創造力を養成します。	
開講科目名 / Course	沖縄の航空事業と地域振興 / Air transportation business and regional development in Okinawa	
時間割コード / Course Code	F370990001	
開講所属 / Course Offered by	産業情報学部産業情報学科コースなし / College of Industry and Information Science Department of Industry and Information Science	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 2	
開講区分 / semester offered	前期 / First Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1, 2, 3, 4	
主担当教員 / Main Instructor	沖縄の航空事業 - 教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	9-205 / 9-205	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	沖縄の航空事業 - 教員 (産業情報学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	講義終了後に教室で受け付けます	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県における航空産業は地理的特性から急速に発展してきた。国際航空貨物基地や航空機整備事業の立ち上げ、フライト & クルーズ構想の港湾整備などを中心とした地域振興策を推進してきたが、急速に成長した観光業やコロナ後の課題を把握し今後を考える。航空産業の学びを通しグローバル・地域の視点で地方創生・地域の活性化を担う人財の育成を目指す。
	メッセージ / Message	航空産業の理解を深めつつ地方創生・地域の活性化を担う人財の育成をめざして、沖縄に在する日本トランスオーシャン航空にて航空産業の運営に携わってきた実務経験者が寄付講座として実施するものです。
	到達目標 / Attainment Targets	1) 航空産業の基礎的な知識を習得し理解できる (専門性) 2) 沖縄の航空産業と地域振興をグローバル・地域の視点から捉えられる (地域・国際性) 3) 沖縄での航空による地域振興策や必要な課題を発見し、振興や課題解決に向けて提案をすることができる (コミュニケーション・スキル、問題解決力)
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	授業計画詳細情報を参照ください。尚、7/4(土)に那覇空港見学会を行いますので終日対応できるようにしてください。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	毎回、パワーポイント資料による講座を進行する。学生がインターネットにより閲覧可能な様にし、振り返りが行える様にする。 日本トランスオーシャン航空 (JTA) ホームページ https://jta-okinawa.com/ 琉球エア・コミュニーター (RAC) ホームページ https://rac-okinawa.com/ その他、必要に応じて紹介する。
	学びの手立て / Way of learning	遅刻、早退、授業中の私語、携帯電話の使用は禁止とします。 講義で使用する授業資料等はWeb(CAMPUSSQUARE)で共有しますので、予習・復習に活用して下さい。

	評価 / Evaluation	評価方法・割合：「期末試験30%、受講レポート60%（12回）、那覇空港見学レポート10%（1回）」 受講レポートは、各回の講義内容を理解しているか、課題について自分の考え方を述べられるか等により評価し、レポート提出により出席とします。なお、レポートの未提出（欠席）が5回以上の者は不可となります。
生成AIの利用について / Generative AI Usage	生成AIの利用範囲 / Rules for the use of Generative AI Usage	利用を認めない(教員の指示がある場合を除く)
	補足事項（任意） / Additional Information	
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	(関連科目) グローバル観光ビジネス、観光マーケティング
授業外学修時間の考え方 / Overtime Learning	授業外学修時間はシラバスの授業計画を参考にして、計画・実施してください。	

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	授業計画 / Class Plan	授業時間外学修の内容 / Out-of-Class Learning	備考 / Notes
1(4/8)	オリエンテーション、イントロダクション	WEB公開の授業資料にて学習。	
2(4/15)	航空事業の現状	WEB公開の授業資料にて学習。	
3(4/22)	那覇空港の現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習。	
4(5/13)	離島空港を取り巻く現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習。	
5(5/20)	空港運営体制、離島交通政策(RACの取り組み含む)	WEB公開の授業資料にて学習。	
6(5/27)	沖縄の観光戦略	WEB公開の授業資料にて学習。	
7(6/3)	沖縄の観光インフラ	WEB公開の授業資料にて学習。	
8(6/10)	沖縄の航空物流	WEB公開の授業資料にて学習。	
9(6/17)	JTA運航乗務員・運航管理者による講和	WEB公開の授業資料にて学習。	
10(6/24)	JTA客室乗務員・JALSAOグランドスタッフによる講話	WEB公開の授業資料にて学習。	
11(7/1)	航空の安全・航空機整備事業、及びJTA整備スタッフによる講和	WEB公開の授業資料にて学習。	
12(7/4(土) 午前又は午後)	那覇空港見学(台風により中止となった場合は、7/15に動画視聴)	WEB公開の授業資料にて学習。	現地集合
13(7/4(土) 午前又は午後)	那覇空港見学(台風により中止となった場合は、7/15に動画視聴)	WEB公開の授業資料にて学習。	現地集合
14(7/8)	航空会社のマーケティング、IT(JTA路線事業部、JTICによる講和)	WEB公開の授業資料にて学習。	
15(7/22)	うちな～の翼・JTAの経営戦略&まとめ	WEB公開の授業資料にて学習。	
16(7/29)	講義の総括及び期末試験の実施	WEB公開の授業資料にて学習。	

ポリシーとの関連性 / *Relevance to Policy	産業及び経済に関する諸課題に対する問題発見力・分析力を高め、解決力・創造力を養成します。	
開講科目名 / Course	沖縄の航空事業と地域振興 / Air transportation business and regional development in Okinawa	
時間割コード / Course Code	F370990002	
開講所属 / Course Offered by	産業情報学部産業情報学科コースなし / College of Industry and Information Science Department of Industry and Information Science	
曜限 / Day, Period	水 / Wed 2	
開講区分 / semester offered	後期 / Second Semester	
単位数 / Credits	2.0	
学年 / Year	1, 2, 3, 4	
主担当教員 / Main Instructor	沖縄の航空事業 - 教員	
科目区分 / Course Group	専門科目 専門科目選択 / 専門科目 専門科目選択	
教室 / Classroom	9-205 / 9-205	
遠隔授業 / Remote lecture	No	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	沖縄の航空事業 - 教員 (産業情報学部)	
授業に関する問い合わせ / Inquiries about classes	講義終了後に教室で受け付けます	
学びの準備 / Prepare to learn	ねらい / Goal	沖縄県における航空産業は地理的特性から急速に発展してきた。2019年まで観光客の入域が7年連続で記録更新、国際航空貨物基地や航空機整備事業の立ち上げ、フライト&クルーズ構想の港湾整備などを中心とした地域振興策を推進してきたが、急速に成長した観光業やコロナ明けの課題を把握し今後を考える。航空産業の学びを通しグローバル・地域の視点で地方創生・地域の活性化を担う人材の育成を目指す。
	メッセージ / Message	航空産業の理解を深めつつ地方創生・地域の活性化を担う人材の育成をめざして、沖縄に在る日本トランスオーシャン航空にて航空産業の運営に携わってきた実務経験者が寄付講座として実施するものです。
	到達目標 / Attainment Targets	1) 航空産業の基礎的な知識を習得し理解できる (専門性) 2) 沖縄の航空産業と地域振興をグローバル・地域の視点から捉えられる (地域・国際性) 3) 沖縄での航空による地域振興策や必要な課題を発見し、振興や課題解決に向けて提案をすることができる (コミュニケーション・スキル、問題解決力)
学びの実践 / Learning Practices	授業計画 / Class Plan	授業計画詳細情報を参照ください。 尚、11/19は休講、1/17(土)に那覇空港見学会を行いますので終日対応できるようにしてください。 また、座席は指定制度とします。
	テキスト・参考文献・資料など / Textbooks, references, materials, etc.	毎回、パワーポイント資料による講座を進行する。学生がインターネットにより閲覧可能な様にし、振り返りが行える様にする。 日本トランスオーシャン航空 (JTA) ホームページ https://jta-okinawa.com/ 琉球エアークommューター (RAC) ホームページ https://rac-okinawa.com/ その他、必要に応じて紹介する。

	学びの手立て / Way of learning	遅刻、早退、授業中の私語、携帯電話の使用は禁止とします。 講義で使用する授業資料等はWeb(CAMPUSSQUARE)で共有しますので、予習・復習に活用して下さい。
	評価 / Evaluation	「評価方法・割合」 「期末試験30%、レポート60%（12回）、那覇空港見学レポート10%（1回）」 レポートは、各回の講義内容を理解しているか、課題について自分の考え方を述べられるか等を評価します。尚、レポートの評価は、当該講義を出席した者のみを行う。 5回以上欠席した者は試験及び見学会を受けることはできません。
生成AIの利用について / Generative AI Usage	生成AIの利用範囲 / Rules for the use of Generative AI Usage	利用を認めない(教員の指示がある場合を除く)
	補足事項（任意） / Additional Information	
学びの継続 / Continuing to learn	次のステージ・関連科目 / Next Stage and Related Courses	(関連科目) グローバル観光ビジネス、観光マーケティング
授業外学修時間の考え方 / Overtime Learning	授業外学修時間はシラバスの授業計画を参考にして、計画・実施してください。	

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	授業計画 / Class Plan	授業時間外学修の内容 / Out-of-Class Learning	備考 / Notes
1(9/30)	オリエンテーション、イントロダクション		
2(10/7)	航空事業の現状	WEB公開の授業資料にて学習	
3(10/14)	那覇空港の現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習	
4(10/21)	離島空港を取り巻く現状と課題	WEB公開の授業資料にて学習	
5(10/28)	空港運営体制、離島交通政策(RACの取り組み含む)	WEB公開の授業資料にて学習	
6(11/4)	沖縄の観光戦略	WEB公開の授業資料にて学習	
7(11/11)	沖縄の観光インフラ	WEB公開の授業資料にて学習	
8(11/25)	沖縄の航空物流	WEB公開の授業資料にて学習	
9(12/2)	JTA運航乗務員・運航管理者による講話	WEB公開の授業資料にて学習	
10(12/9)	JTA客室乗務員・JALSAOグランドスタッフによる講話	WEB公開の授業資料にて学習	
11(12/16)	航空の安全・航空機整備事業、及びJTA整備士による講話	WEB公開の授業資料にて学習	
12(12/23)	航空会社のマーケティング、IT(JTA路線事業部、JTICによる講和)	WEB公開の授業資料にて学習	
13(1/13)	うちな～の翼・JTAの経営戦略&まとめ	WEB公開の授業資料にて学習	
14(1/16(土)午前又は午後)	那覇空港見学	WEB公開の授業資料にて学習	現地集合

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) / Time (date and time)	授業計画 / Class Plan	授業時間外学修の内容 / Out-of-Class Learning	備考 / Notes
15 (1/16(土) 午前又は午後)	那覇空港見学	WEB公開の授業資料にて学習	現地集合
16 (1/27)	期末試験		